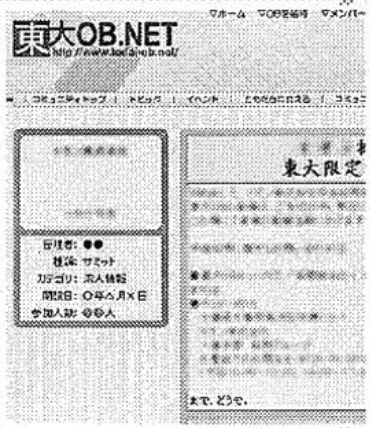
日経産業新聞　2006年5月5日

旧帝大生・OB限定SNS

アブラハム、企業の求人と架け橋



富裕層向け投資情報サービスのアブラハム・グループ・ホールディングス（東京、高岡壮一郎社長、03・6215・8610）は、東京大学や京都大学などの旧帝大生とOBに限定したソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を通じた就職支援事業を二十日から始める。特定の国立大生、卒業生を戦力として求める企業が専用のホームページ＝写真＝で学生らと直接、接触できる。

第一弾として、同社が運営する東大生とそのOBだけを対象にしたSNS「東大OBネット」に求人コーナーを設けてスタートさせる。現在は二万人程度いる同SNSの会員を二〇〇七年中に八万人に増やす。同窓会組織である学士会と提携して本人確認を強化し、「なりすまし」を防ぐ。

企業は月額六十万円程度で、東大OBネットの中に新卒・転職の求人専用ページを作成。イベントの告知や、東大OB社員と求職者との情報交換の場もインターネット上で提供する。

七月に京大向けのSNSを立ち上げ、同様のサービスを展開する。